

## ブデソナイド（エントコート）患者情報

炎症性腸疾患の耳袋 degudegu 訳

### エントコートとは何でしょうか？

エントコートは、軽度から中程度クローン病の多くの患者さんを治療する医薬品です。

しかし、服用する誰もが、効果があるというわけではありません。

エントコートは全身性に働かないコルチコステロイドであり、すなわち薬が主に身体の特定の部位で作用することを意味します。

エントコートは、腸管の中で放出されます。

したがって、90%の本剤が血流に移行しないにも関わらず、クローン病の症状を抑制します。

このため、エントコートは他のコルチコステロイドより重症副作用を少ない。

### 誰が、エントコートを服用してはならないか？

以下のような場合エントコートもしもを服用してはいけません：

- ・もしあなたが、母乳保育をする場合。  
エントコートが人乳で運ばれるので、新生児に悪影響があるかもしれません。  
あなたがエントコートを服用し母乳保育を止めなければならないか、他の治療をすべきか主治医と相談してください。
- ・ エントコートおよびその成分にアレルギー反応が過去にあった場合。  
主治医がエントコートをあなたに使用するのが適当であるかどうか判断するために、主治医に伝えてください。
- ・ あなたは、過去に薬剤にアレルギー反応を持っていたかどうか？
- ・ 全ての処方薬の名前とあなたが現在服用する市販の薬。  
あなたが、ケトコナゾール\*1（肝臓で処理するエントコートに相互作用する）を服用しているか、プレドニゾンのようなステロイドまたは免疫抑制剤を服用しているかどうか、必ず主治医に伝えてください。
- ・ 妊娠している場合、妊娠しているかもしれない場合、妊娠をしようと考えている場合。主治医は、エントコートがあなたにとって、適当かどうか話してくれるでしょう。
- ・ 肝臓障害がある場合。肝臓障害は、肝臓で停留しエントコートの量に影響するので、服用量を変える必要があります。
- ・ あなたがいずれにせよ手術がする予定の場合。服用量を変更する必要があるかもしれません。
- ・ 水痘または麻疹にかかっている、または、免疫系を抑制する状態にある場合。
- ・ あなたや家族の誰かが、糖尿病もしくは内臓に罹患したことがあるかどうか？
- ・ 結核、高血圧、骨粗鬆症、潰瘍、白内障に罹患していたかどうか？

### どのようにエントコートを服用しなければならないか？

エントコートは朝に服用してください。エントコートのカプセルはそのまま飲んでください。エントコートのカプセルを開けて飲んだり、噛んだり、すり潰したりして飲んではいけません。主治医は、どれくらいの期間エントコートを服用するべきかについて、あなたに話してくれるでしょう。

### エントコートを服用中、どのようなことを避けなければならないか？

免疫系（例えばエントコート）を抑制する薬剤を服用する患者は、感染しやすくなります。感染症の患者（インフルエンザを含む）を避けてください。

また、あなたが水疱瘡または麻疹に一度もかかっていない場合、水疱瘡や麻疹の人々を避けるよう注意してください。エントコートを服用する間は、感染した場合は、その症状は、より重症になると思われます。あなたがエントコートを服用する間は、日常的にグレープフルーツ・ジュースを飲んだり、または、グレープフルーツを食べたりすることは止めてください。グレープフルーツ・ジュースは、血液中でエントコートの量を増加させます。オレンジ・ジュースまたはリンゴ・ジュースの様に、他のジュースは、血中濃度を増大させる作用を有しません。

### エントコートの副作用は、どのようなものがありますか？

エントコートの最も一般的な副作用は、頭痛、あなたの気道感染（呼吸器感染）、嘔気と副腎皮質機能亢進症（身体に多くのステロイドが蓄積する）の症状があります。

これらの症状は、ムーンフェイス、ざ瘡\*2と挫傷\*3などが含まれる。

\*2 脂腺系に発生する炎症性の毛孔性、丘疹性、膿疱性の皮疹。

\*3 皮膚に裂創はないにも関わらず、血腫や広範な溢血を生じる損傷。

他のステロイドに比べると、身体に及ぼす副作用の大部分は、エントコートの方が少ない。

あなたがエントコートを服用期間中に、そう痒、皮膚発疹、発熱、あなたの顔と首の腫れ上がり、呼吸困難などの症状があれば、直ちに主治医に伝えてください。

これらの症状はあなたが薬剤に対しアレルギーがあるのかもしれませんが。そして、あなたは緊急の医学的な治療が必要かもしれません。

全身に作用するプレドニゾンから、局所作用型のエントコートに切り替えをすることにより、全身に作用することによって抑制されていたアレルギーが、ぶり返すことがあります。

これらのアレルギーは、湿疹（皮膚病）または鼻炎（鼻の内側の炎症）を含むかもしれません。

下記のような症状の場合、主治医に伝えてください。

- ・治療中にクローン病症状が、悪化した場合。
- ・あなたが心配な症状、副作用などに気づいた場合。

### \*1 ケトコナゾールについて

日本ではケトコナゾールは一般的に皮膚治療薬として使用されています。

ケトコナゾールクリーム

真菌を殺菌する薬です。白癬（水虫・たむし・いんきんなど）や、カンジダ症など真菌が原因の皮膚病に用います。そのほか、脂漏性皮膚炎を治療するのに使います。